

2014年06月吉日

変化する世界と日仏関係の未来

6月28日(土) 29日(日)

日仏文化協力90周年を祝う2014年の中心的企画として、各界の第一線で活躍する30余名の方々を招き、文化サミットを開催。

2013年6月のフランソワ・オランド大統領の国賓訪日の後、両国の相互関係は、共和国大統領と日本の安倍晋三首相とが「特別なパートナーシップ」と位置付ける新たな段階へと入りました。

この新たな取り組みは、本年5月の安倍首相のフランス訪問時にも確認され、これまで既に政治、経済、科学、文化面において注目すべき協力関係が実現されてきました。

日本とフランスが、文化協力90周年を祝うこの機会に、政治、経済、文化の各界から研究者、政治家、経済界を代表する方々が6月28日(土)・29日(日)に東京に集い、日仏が共に対峙している大きな変化について議論を繰り広げます。



© ジャン=ミシェル・オトニエル 《Kin no Kokoro》2013 森ビル株式会社蔵
Courtesy: Galerie Perrotin 撮影: 木奥恵三

この文化サミットは二日間にわたり、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本と日仏会館との共催で6月28日(土)は日仏会館にて、6月29日(日)は六本木アカデミーヒルズ49にて開催されます。本イベントは、両国の外務省の後援を得て、森美術館、国際交流基金、アクサ生命保険株式会社、ヴェオリア・ウォーター・ジャパン株式会社、サン・ゴバン株式会社、エア・リキード株式会社、全日本空輸株式会社、アンスティチュ・フランセパリ本部といった諸機関からのご支援、ご協力をいただき実現するものです。

また、文化サミットの一環として、東京以外の各地でも討論会が行われます。福岡では7月1日(火)に「女性の労働市場における地位」について、京都では7月2日(水)に同志社大学で「成長、持続可能な発展、福祉」をテーマにした討論会が開かれ、日仏会館でのセミナーの他、7月1日(火)には国際文化会館で、2020年の東京オリンピック開催を視野にいた文化、スポーツ外交についての討論会が、六本木アカデミーヒルズでは、高齢化社会をテーマにした討論会が7月3日(木)に開催されます。

開催日程：（要オンライン申込み：www.mfi.gr.jp）

- 2014年6月28日(土) 10:00～18:00
日仏会館（東京都渋谷区恵比寿3-9-25）
- 2014年6月29日(日) 10:00～18:00
六本木アカデミーヒルズ49（東京都港区六本木6-10-1 森タワー49階）

※ プログラム詳細はこちらからご覧ください：www.institutfrancais.jp/ifjapon/90ans/sommet/

関連企画:

- ◆ 東アジアにおける歴史 6月27日(金) | 日仏会館
- ◆ 労働と家族の間における男女 6月30日(月) | 日仏会館
- ◆ 2020年における文化外交とは? 7月1日(火) | 国際文化会館
- ◆ 労働市場における女性の地位 7月1日(火) | アクロス福岡
- ◆ 成長、持続可能な発展、福祉 7月2日(水) | 同志社大学
- ◆ 第6回トポス会議 « 2050年に向けた賢慮なる生き方、働き方、知のあり方 »
7月3日(木) | 六本木アカデミーヒルズ49

広報担当：津田 桜

Tél. : 03-5798-6008 - メール : sakura.tsuda@institutfrancais.jp

www.institutfrancais.jp